



児童養護施設 合掌苑 〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田 674

電話 0575-79-2914 FAX 0575-79-3584

## 「体験を通して育つ」

合掌苑苑長 山口 薫

今年の夏は梅雨明けがはっきりせずぐずついた日が続きました。8月になると暑い夏空が続くようになり、かと思えば山陰地方では記録的な集中豪雨による被害が起こるなど、不安定な天気が続いています。子どもたちは夏休みになり、ラジオ体操、プール遊び、行事、宿題と忙しい毎日を過ごしております。病気や怪我をせず夏休みを過ごしてほしいと願っているからです。

この暑い夏を乗り越えるため、日本では江戸時代頃から土用の丑の日になぎを食べる習慣が始まったといわれております。合掌苑も業者さんからのありがたいご好意で毎年うなぎの寄付を頂き、子どもたちはおいしい「うなぎ」をいただいております。

さて夏の行事の一つとして、「三日里親事業」というものがあります。今年も15名の子どもが参加しました。施設の生活は毎日が集団生活なので、夏休みの機会を利用してボランティアの方の家庭で3日間生活体験をさせていただくことを目的に始められた取り組みです。子どもたちが大きくなったとき自分の家庭像をどう描き、どのような家族を創り上げていくのかそのための体験として実施されてきています。今年も、農作物を運ぶのを手伝った、一緒に犬の散歩をした、食事づくりの餃子を一緒に作った、近所の祭りに出かけた、みんなでシジミ取りをした、キャンプでボートに乗り魚釣りをしたなど各家庭のスタイルでどの子どもも生き生きとした生活を体験させて頂いて帰ってきました。帰って別れるときに寂しくて泣く子もいましたが、参加した子どもにとっては一つ一つの体験がどれも新鮮で心の中の宝物として残っていくと思います。

今回の三日里親で得た人々との出会いや新鮮な体験を通して、子どもはさまざまなことを学び成長していくことができます。合掌苑としては今回の体験で得たことを心に残せる作業を手伝ってあげることが必要です。子どもは生まれた後、家族との愛着や信頼関係を基にして、出産時には病院、発達検診に保健所、保育に保育所、幼稚園、教育には学校と成長段階によってさまざまな社会的機関や個人・団体に関わり、その場で得た体験を自分のものにして行くことで、社会的発達や自立につながっていくと考えています。今回の三日里親事業もその中の一つと考えています。

子どもの社会的発達を支えてくれるボランティアの方が子どもたちに多く関わってくださるような地域社会を作り、今後の子どもの発達や社会的自立に社会全体で関心を持ってもらえるように発信していきたいと考えています。今回三日里親事業にご協力いただきました方々にお礼申し上げますと共に、どなたさまもこの暑い夏をご健康に留意して過ごされるようお祈りします。

# 平成 25 年前期 合掌苑行事



## 19日 第23回がらくた市

今年も地域との交流をとおして児童福祉の理解を広げることがを主旨としてバザーや陶器市、ミニ動物園、遊戯室でのマジックショーなどたくさんの出し物をとおして交流を深めました。当日は天候が心配されましたが雨もギリギリまで降ることもなくすごしやすい陽気となりました。昨年同様、たくさんの方々が来場され、バザーも陶器市も大繁盛。お昼近くになると、焼きそばやフランクフルト、ほう葉寿司のお店に長蛇の列ができていました。遊戯室でおこなわれたマジックショーはとても盛り上がり、室内に人が入りきらず窓の外から見ている人もいました。ダンスレッスンでは、子どもたちも一緒にステージに立ってダンスを習いました。今年もミニ動物園に来てもらいやぎやカメ、ウサギなどたくさんの動物を見ることが出来ました。珍しい

動物もたくさんいてハリネズミやフクロウ、白蛇を首に巻く

体験など普段では見ることのできない動物と触れ合うが出来て、子どもたちはとても大満足でした。今年のがらくた市も大成功、大盛況で終わることができました。これもみなさまのご協力のおかげです。ありがとうございました。来年も大成功できるよう職員ともども頑張りますのでよろしくお願いします。



## 1日 父の日・母の日・みんなの日

合掌苑では父の日・母の日・前半の行事としています。体育もたちと職員で目一杯遊び、た前にはラドン温泉へ移動し、広料理を食べ、ビンゴゲームをできないことを一緒に体験しまから日頃の感謝を込めて職員にセージカードをプレゼント。職

ような恥ずかしいような照れくさい顔をしています。最後に温泉にゆっくりつかり日ごろの疲れを癒しました。職員はここで一息ついていますが、子どもたちはここからが本当の目的と言わんばかりに温泉を早々に引き上げ、中高生の女の子たちは大衆演劇のイケメンを見て目を輝かせ、男の子たちは、小学生から高校生まで漫画ルームでひたすら漫画を読んで残りの時間を過ごしました。職員も、子どもたちもゆったりとした時間が作れ、とても有意義な日となりました。



子どもの日をまとめて6月館を借りて、1時間ほど子どもさん汗を流します。夕食いお座敷を借りて美味しいで盛り上がるなど、普段はす。夕食後には子どもたちお礼の言葉と手作りのメッ員も子どもも、うれしいよ



### 7日 北師会 流しそうめん

今年度も北師会の方に来苑頂き、苑庭で手打ちそばと釣ったばかりの鮎を振舞っていただきました。梅雨明けし、夏らしい天気となり、子どもたちは冷たい流しそうめんに大喜びで、あっという間に食べ終えてしまいました。目の前で焼く鮎にも興味津々で、鮎の周りに子どもたちが集まる姿、手打ちそばが出てくるまでザルの前で楽しみそうに待っている姿もみられました。お昼時の苑庭に笑い声が響き、夏の行事のいいスタートが切れたのではないかと思います。



### 13日 釜ヶ滝茶屋 招待

釜ヶ滝の滝茶屋に招待していただき、苑の皆で流しそうめん、アマゴの塩焼き、おでん、五平餅とたくさんご馳走になりました。当日は少し雨模様のお天気でしたが、アマゴ釣りもさせていただき、初めて魚釣りをした幼児は釣ったアマゴのあまりの元気の良さに驚いて泣いてしまうなど大いに盛り上がりました。毎年この時期恒例の行事となっており、子どもたちの楽しみの1つになっています。ありがとうございました。



### 30日 夏休み全体旅行

今年の旅行は長島スパランドへの日帰り旅行でした。前日はかなりの大雨で当日の天気も心配されましたが、とってもいい天気で旅行日和となりました。長島では、遊園地組とプール組に分かれて行動し、みんな大きいアトラクションに大興奮。ジェットコースターに初めて乗る子もいましたが、初めは怖がりながら挑戦した子も、とっても楽しかったようで最後には何度も繰り返し乗っていました。遊園地の子もプールの子もそれぞれが時間いっぱい遊ぶことができ、温泉にも入って大満足でした。帰りのバスの中ではよほど疲れたのかたくさんの子が夢



の中。みんなが楽しめたいい旅行となりました。



した。

# 合掌苑福祉館内の紹介

## 1F



正面からの全景



福祉館では男子の中高生が暮らしています。ご飯もお風呂も本館の暮らしから離れて、卒苑してから困らないように一人暮らしの練習をします。

でも掃除や洗濯などは先生の手を借りないと一人ではなかなかできません。各個人の部屋の中はともにお見せできない状態(笑)なので写真は無しとさせていただきます。

また、最近本館・福祉館・かやのみ館にそれぞれ「児童用パソコン」を導入しました。もちろんインターネットも使えて、勉強のために使ったり、気になったことを調べたり、仲良くワイワイ使ったりしています。

前号では本館の紹介をしましたが、合掌苑にはこの他にも同じ小規模グループケア棟のかやのみ館があります。そちらは次号で紹介したいと思います。

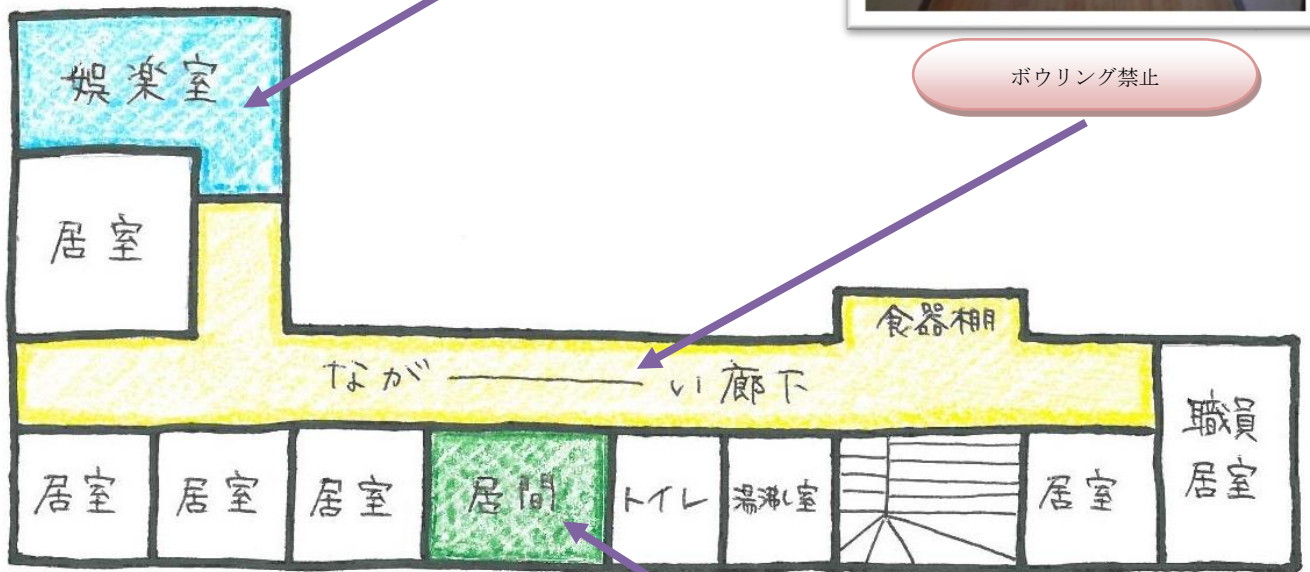
2F



児童用パソコンを導入しました！



ボウリング禁止



### 福祉館の歴史

- ①昭和 62 年、職員宿舎として建築。当時は職員の多くが福祉館に住み込んで働き、子どものいる時間帯(朝と夜)の勤務に対応しました。
- ②平成 21 年、かやのみ館に続いて小規模グループケア棟の 2 棟目として、自立を支援する目的で児童が個室を利用できるようにしました。



みんなで仲良く使っています



## <苑内職員研修について>

今年度は、「情緒的経験の活用」をテーマとした職員研修を行っています。日々起こる子どもたちの行動から気持ちを理解する力を高めて、それに合った支援をするための研修です。外部から心理士さんを講師としてお招きし、全職員を対象に行っています。年間8回の講座を組み、現在2回実施しました。

私たち職員は、多くの子どもたちと毎日の生活を共にし、子どもたち一人一人の成長を支え関わっています。その中で起こる様々なことに対応するためには、職員自身が身体的にも精神的にも健全な状態を保っていることが大切ということ学びました。残り6回の講座の中で、人と関わる上で自分自身の健全さを保つにはどうしたらよいか、そのノウハウを[観察]と[ワークディスカッション]を通して、乳児・幼児・学童の心の理解と関わりを学び、再確認していきたいと思ひます。

今後より一層、子どもたちとよい関係をつくり、支え、援助し成長を見守っていくためにもこういった研修をうまく活用していきたいと思ひます。



## 〽️ 温かい心 〽️ (平成25年5月～平成25年7月)

合掌苑の苑児たちに沢山の方々から、温かいご支援を賜りました。略儀ながら紙面にお名前を掲載して御礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございました。

NPO法人 フラワーキャンドル	青木 興栄	小椋 康行	鬼塚 俊之	籠原 良計
釜ヶ滝茶屋	河村 桂子	郡上漁業協同組合	郡上北星(有)	桂昌寺
小池 いく代	小島 達夫	澤村 いづみ	志津野 多嘉枝	親切会 中部支部 田口 登
田中 伸一	谷口 浩治	中島 永至	永田 克之	浪岡 育子 原 靖
福手 法文	船戸 清子	古川 篤仙	古田 義治	北師会 北辰寺
水谷 多喜子	宮嶋 泰広	村田 昇	山田 宏美	吉岡 美穂子 渡邊米穀店
(株)シヨクブン				

★勝手ながら敬称を省略させていただきました。万一誤表記、掲載漏れがございましたら、なにとぞご容赦願ひます。

## 編集後記

今年も暑い日が続いています。炎天下の中でも子どもたちは暑さに負けず元気いっぱいです。部活に精を出す中高生、苑のプールに気持ちよさそうに入る子、近くの公園に遊びに行き汗だくになって帰ってくる幼児さん。それぞれがいろいろな夏を楽しんでいます。このお便りが皆様の手元に届くころには夏休みも終わり、合掌苑の子どもたちも運動会や合唱祭、文化祭に向けて一生懸命頑張っていることと思ひます。職員も子どもたちの頑張りを陰ながら支援し、将来大人になってから一緒に話ができるような思い出を共有したいと考えています。今後とも合掌苑の子どもたちの生活にご関心頂き、ご支援を頂けたら幸いです。皆様もスポーツの秋、食欲の秋、文化の秋に、どうぞ有意義な時間をお作りください。